



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれる様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



第44回 湧別町B&Wショー

湧別町ホルスタイン共進会は平成29年4月22日に湧別町家畜共進会場において第44回湧別町B&Wショーを開催しました。

審査員は湧別町富美の酪農家である竹内洋文氏が務め、全46頭が優劣を競いました。



▲審査委員 竹中 洋文氏



▲ディリークイーン
大山 絵里華さん

【B&Wショー成績】

第1部 バッドジョン

モントレー レディ

出陳者 山田 和弘

第2部

レークランド CB

スペシャル パラダイス

第3部

レークランド MC

ミス チーフ エイビン

第4部

アレンファーム MS

マウイ

第5部

ジュールボックス

ドアマン ベチー

第6部

アレンファーム DD

ブリトニー

第7部

ジュールボックス チツ

ブドライブ ビューティ

第8部

レークランド ポンチア

クリスタルプツシー

第9部

SEA-LAKE ルー

シー ウーシー ET

出陳者 (株)SEA-LAKE

グラントチャンピオン

レークランド ポンチア

クリスタルプツシー

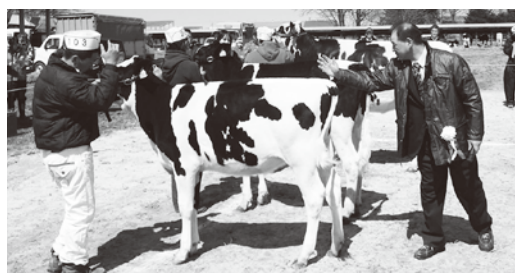
出陳者 久保 拓也

ジュニアチャンピオン

ジュールボックス

ドアマン ベチー

出陳者 菅井 慎也



第15回 湧別町農民連盟定期総会

湧別町農民連盟は4月21日に湧別町農協本所大会議室にて第15回定期総会を開催致しました。

総会の開催に先立ち、長年に渡り執行委員長を務めた柴田勉さんに北見地区農民連盟より感謝状が贈られました。

現執行委員長である齊藤浩一さんの挨拶より始まり、平成28年度の活動経過・収支決算、平成29年度の運動方針と収支予算・規約の改定等、提出された6件の議案全て原案通り可決されました。



▲表彰を受ける柴田勉さん



農業者が意欲と希望を失わず、力強い農業を次世代に引き継げるよう、国内農畜産物の自由化攻勢に対する運動の強化などを行って参りますので、盟友の皆様もご協力の程、よろしくお願い致します。

てん菜移植作業終了する

今年度は昨年に比べ雪解けが早く、4月下旬にはてん菜の定植作業が開始し、順調な滑り出しとなりました。定植中は天候には恵まれたものの、風が強い日々が続き、てん菜生産者の方々については大変御苦労があったかと思えます。なお、今年度の甜菜作付面積については左記の通りです。

H29 てん菜作付面積	
湧別地区	200.8ha
芭露地区	70.3ha
合計	271.1ha

※数値は営農計画書のものです。



デントコーン播種作業開始 農作業事故には要注意

暖かい日も増え、初夏を感じる季節となり、湧別・芭露両地区ではデントコーンの播種作業が始まりました。この時期は農業機械の転倒などの原因による作業事故が後を絶ちません。平成28年度に農作業中で亡くなった方は北海道で10名となり、特に50代と60代が多い傾向にあります。くれぐれも農作業事故には気を付けましょう。



**湧別町乳牛検定組合
第37回 通常総会**

湧別町乳牛検定組合は、4月28日に本所大会議室にて第37回通常総会を開催しました。

検定組合員の28年度の年間1頭当平均乳量は1万450kgで、昨年度をさらに150kg上回り、全道的にもトップクラスの乳量成績を誇る組合となりました。

収支においては経営規模の拡大に伴う飼養頭数の増加がありましたが、検定組合員戸数の減少により賦課金収入が減少し、事業収支はマイナスとなりました。

29年度の事業計画として、検定組合員戸数の減少により国の指定補助事業予算枠も見込めないことから、農協からの助成金の増額を



▲9年間に亘り組合長を務めた本間保利さんの挨拶

組合長	島田 宗央
副組合長	久保 拓也
理事	畑 亮一
理事	竹中 享司
理事	追永 直哉
理事	白田 正治
代表幹事	羽田 孝弘
監事	佐々木良介

賜ったところです。また今年度は役員改選の年度にて、3期9年間の任期を務めた本間保利組合長が退任し、新たな役員体制が次の通り決定しました。



**湧別町酪農ヘルパー利用組合
第26回 通常総会**

湧別町酪農ヘルパー利用組合は、4月28日に湧別町農協本所大会議室にて第26回通常総会を開催しました。

28年度のヘルパー利用状況は長期的な傷病出勤が多発し、過去にないほどの出勤実績となりました。希望日にヘルパーが取れず利用組合の皆様にはご迷惑をお掛けしましたが、長年の懸案事項であったヘルパー組合組織の再編により、ヘルパー職員の福利厚生面の統一化と、職員の雇用条件の整備を行い、新たな雇用の確保に向けた様々な取組を実践した1年となりました。上部組織の北海道酪農ヘルパー推進協議会との連携にて「新農

業人フェア」での広報活動を展開し、組合独自の学校訪問や就業促進活動により、不足するヘルパー要員の確保に努めました。

29年度の事業計画として、酪農家の高齢化や規模拡大に伴う労働者不足等により、利用組合員の休日確保のための酪農ヘルパーの役割は年々大きくなっていることから、酪農ヘルパーという職業を広く認知してもらい、就業促進のための各種イベントに積極的に参加し、酪農の担い手となる酪農ヘルパー人材の育成支援も重点に置きながら、利用組合員の期待に応えられる組織活動を展開していきたいと考えます。



▲久保隆幸組合長からの挨拶

個々の経営体は規模拡大の傾向にあります。ゆとりある酪農経営の実現に向けて今後も当組合のご愛顧の程宜しくお願い致します。



今「JA」 その意義と役割

第5回 日本の農協は なぜできたのか？

我が国では戦後間もない1948年（昭和23年）に農業協同組合が発足しました。

戦前には産業組合、戦中には農業会とその形を変えながら、日本の農協はどのようにして出来たのでしょうか？

※以下、報徳生活読本Vからの引用になります。

戦前は「地主」と「小作農」による半封建的な農地所有制度が固定化していましたが、戦後、民主化政策の一環として、地主が所有していた多くの農地を国が強制的に買い上げ、これを小作農に安く売り渡す「農地改革」が断行されました。小作農が自作農になるのは画期的なことでしたが、彼らには経済的な基盤もなく、資金の蓄えもほとんどありませんでした。

このままでは自作農が再び小作農へと転落してしまう恐れがあり、さらに飢餓にあえぐ国民の食料供

給をどう果たしていくかが国家としての至上命題でもありました。こうした問題を解決するために農協が組織されたのです。

新たに誕生した農協は、組合員が資金を出し合ってお互いに融通し合い、生産資材や生活物資の共同購入や生産した農産物の共同販売を行う総合農協としての機能を最大限に発揮していきました。その結果、我が国の農業生産は飛躍的に拡大し、国民の食料供給に大きく貢献することになりました。

現在の日本農業は担い手の高齢化や後継者不足といった問題に直面しており、農協も組合員の減少や生産基盤の減少により組織や事業の見直しを迫られています。組合員と地域のために農協は現在も地道な活動を続けているのです。



車を買うなら。Aで!

※掲載価格には登録諸費用は含まれておりません。

TOYOTA C-HR

●C-HR S-T 4WD 2,540,160円(税込)～
●C-HR HYBRID S 2WD 2,674,080円(税込)～

SUZUKI 新型 WAGON R
(HYBRID)
マイルドハイブリッド搭載

●ワゴンR HYBRID FZ 4WD CVT 1,470,960円(税込)～
●ワゴンR FA 4WD CVT 1,202,040円(税込)～

SUBARU 新型 XV 登場

●XV 1.6i-LEyeSight AWD CVT 車両本体価格 2,381,400円(税込)～
●XV 2.0i-LEyeSight AWD CVT 車両本体価格 2,624,400円(税込)～

SUZUKI CARRY

JA特別パッケージ

お支払い総額 **99.9万円**～

KKCU-L2 4WD/5MT

問合先：湧別町農協整備工場 TEL (01586) 5-2219

農協 お知らせ版

平成29年度 第2回臨時理事会
4月26日開催

報告事項

- ① 中央会総会について
- ② 豆調製施設安全祈願祭・北見農協連理事会について
- ③ 生乳受託販売委員会・道酪地区対について
- ④ 新規就農希望者に係る認定会について
- ⑤ 乳牛改良委員会について
- ⑥ オホーツク酪農研修会及び地区酪畜対・本田牛乳乳製品課調整官との懇談会について
- ⑦ オホーツク財団理事会について
- ⑧ 酪農生産部会総会について
- ⑨ 畑作生産部会総会・麦生産部会総会について
- ⑩ 地区別懇談会について
- ⑪ 第15回通常総会について
- ⑫ 対策室会議について
- ⑬ 湧別町B&Wショーについて
- ⑭ 農民連盟総会について
- ⑮ 自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について

- ⑯ 平成29年3月末生乳生産実績について
- ⑰ JA財務モニタリングの県域・全国への報告について
- ⑱ 平成29年度不良債権比率の目標設定及び行動計画の策定について
- ⑲ 平成28年度業務報告書・連結業務報告書の提出について
- ⑳ 固定資産の取得について
- ㉑ 哺育育成センター建設計画について
- ㉒ 組合員の火災見舞いについて

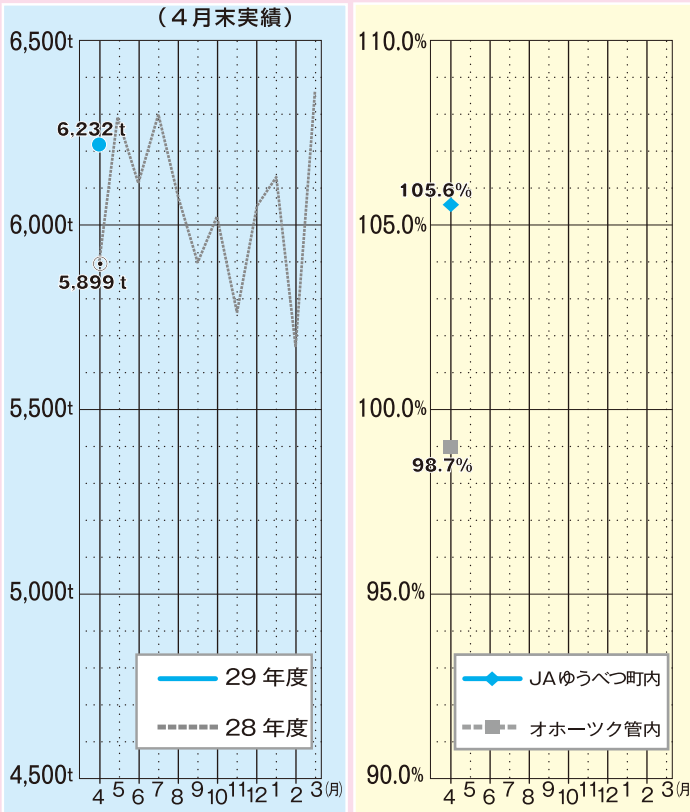
協議事項

- ① 組合員の異動について
- ② 決算監事監査の指摘事項に対する回答について
- ③ 理事報酬の配分について
- ④ 懇談会の意見集約について
- ⑤ コンプライアンス委員会実施計画の策定について



平成29年度 生乳出荷状況について

JAゆうべつ町生乳出荷乳量推移 生乳出荷乳量との前年比較



湧別町川西地区

岳上和貴さん
(岳上 薫さん 長男)

生年月日 1995年5月26日 (21歳)
趣味 車、バイク、スノーモービル
特技 探しています (笑)
抱負 父親の経営を継げるように頑張る。彼女募集中!

表
紙
紹
介